



取り組みについて協議を図っていくこととする。次に政府活動費について協議をお願いする。前回の協議において、政務活動費の使い方として、まずはガソリン代を専務活動費として使えるような仕組みづくりについて、協議検討することとし、会派に持ち帰って会派の意見をまとめていただくこととしていた。会派の意見を踏まえた皆さんからのご意見を伺う。

(委員) “会派で”という話は出来ていないが、提案を行いたい。今、ガソリン代が高くなっていく話の中で、議会の中で、議員が「ガソリン代を」という話は、ちょっと今の時点ではいかなものかという気がする。ガソリン代の話をするよりも、前回から他の委員が言われていた議員報酬、そっちの話をした方が良いのではないかと思う。手元の愛媛新聞によると、松山市が報酬で市長が3パーセント、議員が4パーセントアップ。今治も市長が2.75パーセントで議長が2.74パーセントアップという話で、議員報酬の方にやっぱり話題を向けているようなので、今、ガソリン代云々よりも、特別職の報酬審議会、あっちの方を早く進めてもらう方が良いのではないかという気がする。ちょっと皆さんに話題を向けたら。「議員報酬の方が良いのでは」という話だったので、今、これだけガソリン代が高くなっている中で、この話はちょっと控えても良いのではないかという気がする。

(委員長) 他にないか。

(委員) 先ほどの委員が言われたとおり、ガソリン代を政務調査費で出すとなると、非常にややこしくなってくると思われる。以前から私も言ってきたように、もう3年連続だったか、今年も5パーセント～6パーセント全体の労働者の賃金が上がった。1人当たり2万円くらい。しかしながら、ずっと新居浜市の議員報酬は上がっていない。定数も2減になる。そういう状況だから、やっぱり最低でも3万円くらいの報酬アップを市長に議会から要請すべきだと思う。まあこの委員会で議論を行ってからになると思うが、議会から要請を行い、その上で報酬審議会を開いてもらえば良い。ちょっと昔までは毎年報酬を上げるのはおかしいじゃないかと言われていたのに、この頃はそういう話は聞いたことがない。だから、とにかくガソリンの話よりも報酬の話をまとめて、市長に要請するという形で進めていただきたい。

(委員長) 他にないか。

(委員) 前回話し合った時は、周囲の市町あたりのそういう情報も全然なかった。現在は今治市、松山市もそういう状況なのであれば、定数2減という話もあるので、今後はその方向で検討していくということで、個人的には良いと思う。

(委員長) 他にないか。

(委員) 会派内でガソリンの話はまだ調整できていないが、項目として政務活動費が使いにくいという話の中で、極力執行率を上げるという議論の中で出ていた案だったので、「煩雑な」という側面は確かにあると思う。ガソリン代を加えるよりは、今皆さんが言われたように報酬の方がまだ理解が得られやすいのかなと思う。

(委員) この議論については、内規の改正をするという理解を私はしています。降ってわいて、旅費を出すと市内旅費を出すという話ではなく、あくまでも 現行の政務活動費の中で支出できる規定を改正するという流れで来たと思っている。ただ今日、他の委員がおっしゃったように、現在の報酬自体が適切かどうかという議論を進める中で、報酬審議会を開いてもらう要望を出すというの

には賛成する。ただ、今回降ってわいてガソリン代を云々ではない。政務活動費の市内旅費に対する内規の改正だ。今日も事務局が案を出しているが、これは今日議論しないまでも継続するということはぜひしていただきたいと思うし、金額的には会派でも3,000円程度という話で、参加者の中で決を取った。自身の政務活動で実際に使用する車はプライベートにも使うので3分の1程度の金額で、かつ金額の上限は5,000円～3,000円という、ちっちゃい話をした。まあ3,000円程度ということで会派で議論したことを記憶している。今日の話はそういうことではなく、報酬審議会も確か十年以上開かれていない。この十何年間で人事院勧告が毎年のように上昇で出ているが、議員や特別職に対しては一切見直しなしで来ているので、ぜひ今の時点で特別職の報酬審議会を開いていただきたいと思う。

(議長) 部外者だけど一つ良いか。

(委員長) はい。

(議長) 要は、政務活動費は年々毎年残る額が違う。前年度は国政選挙もあったり、市長選挙もあったりしたから、議員さん、割と研修に行かれる回数が極力控えられた。そういうことで、政務活動費3月になったら多少なりとも残る。残ったら何が起こるかと言えば、次の年は「そんなに要らないのでは」と言うような話をされる。議会事務局長さんが頑張っていたら今年も満額、去年と同じだけ予算は取っていただいたが、要は、皆さんがその政務活動費を使い勝手が良いようにすること。今は使い勝手悪いんだろうと思う。そういうことを、こういう会の中で議論していただいて、議長として言わせてもらうのであれば、「なるべく政府活動費は活用してください」というお願いなので、そういうことをまた議論の中に入れていただいたらというように思う。

(委員) 議長の発言に関して、私も他市の状況は把握してないのだけれど、政務活動費は新居浜市が一番使い勝手が悪いんじゃないかと思う。実のところやっぱり使いにくい。使おうとすると「これはいかん、あれはいかん」というようになっていてね。別に議会事務局が悪いと言っている訳ではない。だからやっぱりもうちょっと議員が政務活動費を使えるような条件にして欲しい。まあ、調査もしないといけないが。ただし、使いやすくすると言っても、適正にやったら良い訳なんで、そういうことをできるだけお願いしたい。

(委員長) 皆さんのご意向は承知した。今、委員が言ったように、ガソリン代もすごく高騰したり、私たちの生活に直結したりするようなこともあるので、来期に向けて、報酬を上げていただくのを市長に答申するという。それと政務調査費が少しでも皆さんが使いやすくできるような形で、持っていきたいと思う。私としては両方頑張っていきたいと思うので、皆さんもよろしくお願ひしたい。それでは以上で本日の協議事項は終了した。次回の委員会では、ハラスメント防止についてご協議をいただきたいと思う。開催については改めて連絡する。本日はこれにて閉会する。